

令和８年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧（令和７年４月分）

1 大学の学部設置 17 校								令和7年4月分
区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	福井県立大学	地域政策学部 地域イノベーション学科		70	福井県吉田郡永平寺町 福井県福井市	公立大学法人 福井県立大学	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	経済学部 経済学科〔定員減〕(△20) 経営学科〔定員減〕(△20)
公立	長野大学	地域経営学部 地域経営学科 共創情報科学部 共創情報科学科		150 90	長野県上田市	公立大学法人 長野大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	環境ツーリズム学部（廃止） 環境ツーリズム学科(△95) (3年次編入学定員)(△5) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和9年4月学生募集停止) 企業情報学部（廃止） 企業情報学科(△95) (3年次編入学定員)(△5) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和9年4月学生募集停止) 社会福祉学部 社会福祉学科(△10) (3年次編入学定員)〔定員減〕
私立	北星学園大学	国際学部 グローバル・イノベーション学科		95	北海道札幌市	学校法人 北星学園	・特になし。	文学部 英文学科〔定員減〕(△40) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△10) 心理・応用コミュニケーション学科〔定員減〕(△6) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△10) 経済学部 経済学科〔定員減〕(△9) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△6) 経営情報学科〔定員減〕(△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△5) 経済法学科〔定員減〕(△12) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△5) 社会福祉学部 社会福祉学科〔定員減〕(△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△5) 心理学科〔定員減〕(△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕(△5)
私立	城西国際大学	健康科学部 看護学科 理学療法学科 福祉総合学科 (3年次編入学定員)		100 80 65 15	千葉県東金市	学校法人 城西大学	・国際人文学部国際交流学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・薬学部医療薬学科の収容定員未充足の是正に努めること。	福祉総合学部（廃止） 福祉総合学科(△140) (3年次編入学定員)(△5) 理学療法学科(△80) ※令和8年度4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止) 看護学部（廃止） 看護学科(△100) ※令和8年4月学生募集停止 国際人文学部 国際交流学科〔定員減〕(△40)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	和洋女子大学	AIライフデザイン学部 AIライフデザイン学科	80	千葉県市川市	学校法人 和洋学園	・国際学部英語コミュニケーション学科、国際学 科の収容定員未充足の是正に努めること。	家政学部 服飾造形学科（廃止） 家政福祉学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 人文学部 日本文学文化学科〔定員減〕 国際学部 英語コミュニケーション学科〔定員減〕 国際学科〔定員減〕	(△60) (△110) (△10) (△10) (△10)
私立	大妻女子大学	人間共生学部 社会学科 (3年次編入学定員) 心理学科 (3年次編入学定員) 福祉学科 (3年次編入学定員) 共生デザイン学科 (3年次編入学定員)	70 3 70 3 60 2 60 2	東京都多摩市	学校法人 大妻学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超 える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程 の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、 教育研究実施組織における教員編制の将来構想を 策定し、着実に実行すること。	人間関係学部（廃止） 人間関係学科 (3年次編入学定員) 人間福祉学科 (3年次編入学定員) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止)	(△160) (△8) (△100) (△2)
私立	共立女子大学	児童学部 児童学科	150	東京都千代田区	学校法人 共立女子学園	・特になし。	家政学部 児童学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△150)
私立	実践女子大学	食科学部 管理栄養学科 食科学科	70 115	東京都日野市	学校法人 実践女子学園	・文学部美学美術史学科の収容定員超過の是正に 努めること。 ・人間社会学部人間社会学科、ビジネス社会学 科、社会デザイン学科の収容定員超過の是正に努 めること。 ・国際学部国際学科の収容定員超過の是正に努め ること。 ・環境デザイン学部環境デザイン学科の収容定員 超過の是正に努めること。	生活科学部 食生活科学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△185)
私立	中央大学	基幹理工学部 数学科 物理学科 応用化学科 生命科学科 社会理工学部 都市環境学科 ビジネスデータサイエンス学科 人間総合理工学科 先進理工学部 精密機械工学科 電気電子情報通信工学科 情報工学科	70 70 145 75 90 115 75 145 135 100	東京都文京区	学校法人 中央大学	・特になし。	理工学部（廃止） 数学科 物理学科 都市環境学科 精密機械工学科 電気電子情報通信工学科 応用化学科 ビジネスデータサイエンス学科 情報工学科 生命科学科 人間総合理工学科 ※令和8年4月学生募集停止	(△70) (△70) (△90) (△145) (△135) (△145) (△115) (△100) (△75) (△75)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	創価大学	経済経営学部 ビジネス学科 (3年次編入学定員) 280 20 経済経営学部(通信教育課程) ビジネス学科 (3年次編入学定員) 600 300	東京都八王子市	学校法人 創価大学	・特になし。	経済学部(廃止) 経済学科 (3年次編入学定員) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止) 経営学部(廃止) 経営学科 (3年次編入学定員) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止) 理工学部 共生創造理工学科(廃止) ※令和8年4月学生募集停止 法学部 法律学科〔定員減〕 (3年次編入学定員)〔定員減〕 文学部 人間学科〔定員減〕 (3年次編入学定員)〔定員減〕 教育学部 児童教育学科〔定員減〕 通信教育課程 経済学部(廃止) 経済学科 (3年次編入学定員) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止) 通信教育課程 法学部 法律学科〔定員減〕 通信教育課程 文学部 人間学科〔定員減〕 通信教育課程 教育学部 教育学科〔定員減〕 児童教育学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 法学部 法律学科 → 法律政治学科 教育学部 教育学科 → 心理・教育学科 通信教育課程 法学部 法律学科 → 法律政治学科 通信教育課程 教育学部 教育学科 → 心理・教育学科
----	------	---	---------	--------------	--------	---

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	東洋英和女学院大学	人間社会学部 総合心理学科 子ども教育学科 国際学科	110 70 100	神奈川県横浜市	学校法人 東洋英和女学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	人間科学部（廃止） 人間科学科 保育子ども学科 ※令和8年度4月学生募集停止 国際社会学部（廃止） 国際社会学科 国際コミュニケーション学科 ※令和8年度4月学生募集停止	(△110) (△70) (△60) (△60)
私立	仁愛大学	ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科	75	福井県越前市	学校法人 福井仁愛学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	人間学部 コミュニケーション学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 令和8年4月名称変更予定 人間学部 → 心理学部 人間生活学部 → 栄養・子ども学部	(△75)
私立	静岡理科大学	建築・都市デザイン学部 建築・都市デザイン学科	90	静岡県袋井市	学校法人 静岡理科大学	・特になし。	理工学部 機械工学科（廃止） 電気電子工学科（廃止） 物質生命科学科（廃止） 建築学科（廃止） 土木工学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 情報学部 コンピュータシステム学科（廃止） 情報デザイン学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△80) (△70) (△60) (△50) (△50) (△70) (△70)
私立	金城学院大学	経営学部 経営学科 デザイン工学部 建築デザイン学科 情報デザイン学科	140 80 110	愛知県名古屋市	学校法人 金城学院	・文学部音楽芸術学科の収容定員未充足の是正に努めること。	文学部 英語英米文化学科（廃止） 外国語コミュニケーション学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 音楽芸術学科〔定員減〕 生活環境学部 生活マネジメント学科（廃止） 環境デザイン学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 国際情報学部 国際情報学科（廃止） 〔3年次編入学定員〕 ※令和8年4月学生募集停止 〔3年次編入学定員は令和9年4月学生募集停止〕 人間科学部 コミュニティ福祉学科（廃止） 〔3年次編入学定員〕 ※令和8年4月学生募集停止 現代子ども教育学科〔定員減〕 〔3年次編入学定員〕	(△90) (△80) (△10) (△70) (△80) (△170) (△10) (△75) (△5) (△20) (△5)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	京都光華女子大学	社会学部 社会共創学科	87	京都府京都市	学校法人 光華女子学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・健康科学部心理学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・看護福祉リハビリテーション学部福祉リハビリテーション学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・こども教育学部こども教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	キャリア形成学部（廃止） キャリア形成学科 ※令和8年4月学生募集停止 人間健康学群（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 健康科学部 健康栄養学科〔定員減〕 （3年次編入学定員） こども教育学部 こども教育学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 京都光華女子大学 → 京都光華大学	(△75) (△12) (△4) (△10)
私立	甲南女子大学	社会学部 総合社会学科	200	兵庫県神戸市	学校法人 甲南女子学園	・文学部メディア表現学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際学部国際英語学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・心理学部心理学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	人間科学部 文化社会学科（廃止） 生活環境学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 総合子ども学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 人間科学部 → 教育学部 人間科学部 総合子ども学科 → 子ども教育学科	(△80) (△80) (△40)
私立	関西国際大学	情報学部 情報デザイン学科	80	兵庫県神戸市	学校法人 濱名山手学院	・教育学部教育福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	社会学部（廃止） 社会学科 ※令和8年4月学生募集停止 教育学部 教育福祉学科〔定員減〕 保健医療学部 看護学科〔定員減〕	(△50) (△10) (△20)
計	17 校	21 学部 37 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	尚美学園大学	芸術情報学部 芸術表現学科 (3年次編入学定員)		150 10	埼玉県川越市	学校法人 尚美学園	・芸術情報学部情報表現学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科の収容定員超過の是正に努めること。	芸術情報学部 音楽表現学科（廃止） (3年次編入学定員) (△70) 音楽応用学科（廃止） (3年次編入学定員) (△20) 舞台表現学科（廃止） (3年次編入学定員) (△70) ※令和8年4月学生募集停止（3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） (△10)
私立	和洋女子大学	家政学部 生活環境学科		110	千葉県市川市	学校法人 和洋学園	・人文学部心理学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際学部英語コミュニケーション学科、国際学科の収容定員未充足の是正に努めること。	家政学部 服飾造形学科（廃止） (△60) 家政福祉学科（廃止） (△110) ※令和8年4月学生募集停止 人文学部 日本文学文化学科〔定員減〕 (△10) 国際学部 英語コミュニケーション学科〔定員減〕 (△10) 国際学科〔定員減〕 (△10)
私立	明治大学	政治経済学部 政策学科		200	東京都杉並区 東京都千代田区	学校法人 明治大学	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	政治経済学部 地域行政学科（廃止） (△165) ※令和8年4月学生募集停止 経済学科〔定員減〕 (△65) 令和8年4月名称変更予定 総合数理学部 現象数理学科 → 現象数理統計学科
私立	杏林大学	総合政策学部 法律政治学科 (3年次編入学定員) 経済経営学科 (3年次編入学定員)		130 4 100 2	東京都三鷹市	学校法人 杏林学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（総合政策学部経済経営学科） ・保健学部健康福祉学科の収容定員超過の是正に努めること。	総合政策学部 総合政策学科（廃止） (△150) (3年次編入学定員) (△4) 企業経営学科（廃止） (△80) (3年次編入学定員) (△2) ※令和8年4月学生募集停止

私立	創価大学	理工学部 生命理工学科 グリーンテクノロジー学科	55 60	東京都八王子市	学校法人 創価大学	・特になし。	経済学部（廃止） 経済学科（3年次編入学定員） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） 経営学部（廃止） 経営学科（3年次編入学定員） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） 理工学部 共生創造理工学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 法学部 法律学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 文学部 人間学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 教育学部 児童教育学科〔定員減〕 通信教育課程 経済学部（廃止） 経済学科（3年次学生募集停止） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） 通信教育課程 法学部 法律学科〔定員減〕 通信教育課程 文学部 人間学科〔定員減〕 通信教育課程 教育学部 教育学科〔定員減〕 児童教育学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 法学部 → 法律政治学科 教育学部 → 心理・教育学科 通信教育課程 法学部 → 法律政治学科 通信教育課程 教育学部 → 心理・教育学科	(△190) (△18) (△190) (△26) (△90) (△100) (△8) (△100) (△25) (△15) (△1,000) (△100) (△400) (△150) (△100) (△100)
私立	神奈川大学	経済学部 経済データ分析学科	80	神奈川県横浜市	学校法人 神奈川大学	・国際日本学部国際文化交流学科の収容定員超過の是正に努めること。	経済学部 経済学科〔定員減〕	(△130)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	相模女子大学	学芸学部 国際コミュニケーション学科 (3年次編入学定員) 60 5 人間社会学部 地域クリエーション学科 (3年次編入学定員) 60 5	神奈川県相模原市	学校法人 相模女子大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(人間社会学部地域クリエーション学科) ・学芸学部生活デザイン学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・学芸学部日本語日本文学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・人間社会学部社会マネジメント学科の収容定員未充足の是正に努めること。	学芸学部 英語文化コミュニケーション学科(廃止) (△110) (3年次編入学定員) (△5) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止) 日本語日本文学科〔定員減〕 (△25) 人間社会学部 社会マネジメント学科〔定員減〕 (△20) 人間心理学科〔定員減〕 (△10)
私立	ビューティ&ウェルネス専門職大学	ビューティ&ウェルネス学部 ビューティサイエンス学科 40	神奈川県横浜市	学校法人 ミスバリ学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科の収容定員未充足の是正に努めること。	ビューティ&ウェルネス学部 ビューティ&ウェルネス学科〔定員減〕 (△40)
私立	敬和学園大学	人文学部 国際教養学科 170	新潟県新発田市	学校法人 敬和学園	・特になし。	人文学部 英語文化コミュニケーション学科(廃止) (△60) 国際文化学科(廃止) (△80) 共生社会学科(廃止) (△40) ※令和8年4月学生募集停止
私立	静岡理科大学	理工学部 理工学科 190 情報学部 情報学科 140	静岡県袋井市	学校法人 静岡理科大学	・特になし。	理工学部 機械工学科(廃止) (△80) 電気電子工学科(廃止) (△70) 物質生命科学科(廃止) (△60) 建築学科(廃止) (△50) 土木工学科(廃止) (△50) ※令和8年4月学生募集停止 情報学部 コンピュータシステム学科(廃止) (△70) 情報デザイン学科(廃止) (△70) ※令和8年4月学生募集停止
私立	金城学院大学	文学部 国際英語学科 80 総合歴史学科 60	愛知県名古屋市中	学校法人 金城学院	・文学部音楽芸術学科の収容定員未充足の是正に努めること。	文学部 英語英米文化学科(廃止) (△90) 外国語コミュニケーション学科(廃止) (△80) ※令和8年4月学生募集停止 音楽芸術学科〔定員減〕 (△10) 生活環境学部 生活マネジメント学科(廃止) (△70) 環境デザイン学科(廃止) (△80) ※令和8年4月学生募集停止 国際情報学部 国際情報学科(廃止) (△170) (3年次編入学定員) (△10) ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和9年4月学生募集停止) 人間科学部 コミュニティ福祉学科(廃止) (△75) (3年次編入学定員) (△5) ※令和8年4月学生募集停止 現代子ども教育学科〔定員減〕 (△20) (3年次編入学定員) (△5)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	名城大学	理工学部 化学・物質学科	150	愛知県名古屋市	学校法人 名城大学	・特になし。	理工学部 材料機能工学科（廃止） 応用化学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△80) (△70)
私立	鈴鹿医療科学大学	薬学部 薬科学科	30	三重県鈴鹿市	学校法人 鈴鹿医療科学大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・保健衛生学部医療福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。	医用工学部 医療健康データサイエンス学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△35)
私立	京都産業大学	文化学部 文化構想学科 文化観光学科	170 100	京都府京都市	学校法人 京都産業大学	・特になし。	外国語学部 ヨーロッパ言語学科〔定員減〕 アジア言語学科〔定員減〕 文化学部 国際文化学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 京都文化学科〔定員減〕	(△45) (△5) (△170) (△50)
私立	京都精華大学	マンガ学部 キャラクターデザイン学科	112	京都府京都市	学校法人 京都精華大学	・国際文化学部人文学科、グローバルスタディーズ学科の収容定員未充足の是正に努めること。	マンガ学部 マンガ学科〔定員減〕 国際文化学部 人文学科〔定員減〕 グローバルスタディーズ学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 国際文化学部 → 人文学部 国際文化学部 グローバルスタディーズ学科 → 国際教養学科	(△112) (△91) (△15)
私立	大阪樟蔭女子大学	学芸学部 言語文化コミュニケーション学科	30	大阪府東大阪市	学校法人 樟蔭学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・学芸学部リベラルアーツ学科、国文学科、ライフプランニング学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・児童教育学部児童教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・健康栄養学部健康栄養学科の収容定員未充足の是正に努めること。	学芸学部 国際英語学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止	(△30)
私立	大阪電気通信大学	総合情報学部 デジタルゲーム学科 (3年次編入学定員)	275 1	大阪府四条畷市	学校法人 大阪電気通信大学	・工学部電気電子工学科、電子機械工学科、機械工学科、基礎理工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・情報通信工学部情報工学科、通信工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・総合情報学部情報学科の収容定員超過の是正に努めること。	総合情報学部 デジタルゲーム学科（廃止） (3年次編入学定員) ゲーム&メディア学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止)	(△153) (△1) (△122)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	甲南大学	理工学部 宇宙理学・量子物理工学科 45 物質化学科 45 環境・エネルギー工学科 40	兵庫県神戸市	学校法人 甲南学園	・文学部日本語日本文学科、英語英米文学科、社会学科、人間科学科、歴史文化学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・理工学部生物学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・法学部法学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・知能情報学部知能情報学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・フロンティアサイエンス学部生命化学科の収容定員超過の是正に努めること。	理工学部 物理学科（廃止） (△50) 機能分子化学科（廃止） (△60) ※令和8年4月学生募集停止 経済学部 経済学科〔定員減〕 (△10) 経営学部 経営学科〔定員減〕 (△10)
私立	吉備国際大学	農学部 アクアグリーンフィールド学科 40	兵庫県南あわじ市	学校法人 順正学園	・看護学部看護学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・農学部地域創成農学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・人間科学部人間科学科の収容定員未充足の是正に努めること。	社会科学部 経営社会学科〔定員減〕 (△20) スポーツ社会学科〔定員減〕 (△10) 看護学部 看護学科〔定員減〕 (△20) 農学部 地域創成農学科〔定員減〕 (△10) 令和8年4月名称変更予定 農学部 地域創成農学科 → 農業資源生物学科
私立	九州産業大学	理工学部 スマートコミュニケーション工学科 50 機械電気創造工学科 135	福岡県福岡市	学校法人 中村産業学園	・芸術学部芸術表現学科、写真・映像メディア学科、ソーシャルデザイン学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際文化学部国際文化学科の収容定員超過の是正に努めること。	理工学部 機械工学科（廃止） (△130) 電気工学科（廃止） (△100) ※令和8年4月学生募集停止
私立	西日本工業大学	工学部 情報マネジメント学科 40 (3年次編入学定員) 2	福岡県北九州市	学校法人 西日本工業学園	・特になし。	工学部 総合システム工学科〔定員減〕 (△40) (3年次編入学定員) (△2)
私立	宮崎産業経営大学	経営学部 エコノデータサイエンス学科 30	宮崎県宮崎市	学校法人 大淀学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・法学部法律学科の収容定員超過の是正に努めること。	経営学部 経営学科〔定員減〕 (△30)
計	22 校	24 学部 31 学科				

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	富山県立大学大学院	情報工学研究科 データサイエンス専攻 (M) 情報システム工学専攻 (M) 知能ロボット工学専攻 (M) 情報工学専攻 (D)	14 24 24 4	富山県射水市	公立大学法人 富山県立大学	・特になし。	工学研究科 知能ロボット工学専攻 (M) (廃止) 電子・情報工学専攻 (M) (廃止) ※令和8年4月学生募集停止 総合工学専攻 (D) [定員減]	(△20) (△27) (△4)
私立	東北工業大学大学院	工学研究科 電気電子システム工学専攻 (M) 情報通信工学専攻 (M) 都市工学専攻 (M) バイオ情報・応用化学専攻 (M) 電気電子システム工学専攻 (D) 情報通信工学専攻 (D) 都市工学専攻 (D) バイオ情報・応用化学専攻 (D)	10 10 10 10 2 2 2 2	宮城県仙台市	学校法人 東北工業大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学研究科/バイオ情報・応用化学専攻 (M)、バイオ情報・応用化学専攻 (D)) ・工学部情報通信工学課程の収容定員超過の是正に努めること。 ・建築学部建築学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ライフデザイン学部産業デザイン学科、生活デザイン学科、経営デザイン学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・工学部環境応用化学課程の収容定員未充足の是正に努めること。		
私立	千葉工業大学大学院	デザイン＆サイエンス研究科 デザイン＆サイエンス専攻 (M) デザイン＆サイエンス専攻 (D)	15 5	千葉県習志野市	学校法人 千葉工業大学	・工学部機械工学科、電気電子工学科、情報通信システム工学科、応用化学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・創造工学部建築学科、都市環境工学科、デザイン科学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・先進工学部未来ロボティクス学科、生命科学科、知能メディア工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・情報変革科学部情報工学科、認知情報科学科、高度応用情報科学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・未来変革科学部デジタル変革科学科、経営デザイン科学科の収容定員超過の是正に努めること。		
私立	学習院大学大学院	国際社会科学研究所 国際社会科学専攻 (M)	6	東京都豊島区	学校法人 学習院	・特になし。	政治学研究科 政治学専攻 (M) [定員減] 政治学専攻 (D) [定員減]	(△5) (△2)
私立	順天堂大学大学院	医療科学研究科 臨床検査学専攻 (M) 臨床工学専攻 (M)	5 5	千葉県浦安市	学校法人 順天堂	・特になし。		
私立	武蔵野大学大学院	ウェルビーイング研究科 ウェルビーイング専攻 (M) ウェルビーイング専攻 (D)	20 5	東京都西東京市	学校法人 武蔵野大学	・[通信教育課程] 教育学部教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。		
私立	人間環境大学大学院	総合心理学研究科 総合心理学専攻 (M)	8	愛媛県松山市	学校法人 河原学園	・特になし。		

私立	中京大学大学院	人文社会科学研究科 人文科学専攻 (D) 社会科学専攻 (D)	2 2	愛知県名古屋市	学校法人 梅村学園	・工学部電気電子工学科の収容定員超過の是正に努めること。	文学研究科 (廃止) 日本文学・日本語文化専攻 (D) ※令和8年4月学生募集停止 (△2) 社会学研究科 (廃止) 社会学専攻 (D) ※令和8年4月学生募集停止 (△2) 法学研究科 (廃止) 法律学専攻 (D) ※令和8年4月学生募集停止 (△2) 経済学研究科 (廃止) 経済学専攻 (D) 総合政策学専攻 (D) ※令和8年4月学生募集停止 (△2) 経営学研究科 (廃止) 経営学専攻 (D) ※令和8年4月学生募集停止 (△3)
私立	名城大学大学院	情報工学研究科 情報工学専攻 (M)	45	愛知県名古屋市	学校法人 名城大学	・特になし。	理工学研究科 情報工学専攻 (M) (廃止) ※令和8年4月学生募集停止 (△30)
私立	立命館大学大学院	デザイン・アート学研究科 デザイン・アート学専攻 (M)	20	京都府京都市	学校法人 立命館	・特になし。	法学研究科 法学専攻 (M) [定員減] (△10) 令和8年4月名称変更予定 理工学研究科 環境都市専攻 → 都市システム専攻
私立	近畿大学大学院	建築学研究科 建築工学専攻 (M) 建築デザイン専攻 (M) 情報学研究科 情報学専攻 (M)	15 10 35	大阪府東大阪市	学校法人 近畿大学	・特になし。	総合理工学研究科 建築デザイン専攻 (M) (廃止) (△10) ※令和8年4月学生募集停止 エレクトロニクス系工学専攻 (M) [定員減] (△10) 環境系工学専攻 (M) [定員減] (△5) 東大阪モノづくり専攻 (M) [定員減] (△5)
計	11 校	12 研究科 (M) 18 専攻 (D) 9 専攻					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	前橋工科大学大学院	工学研究科 環境・生命工学専攻 (M)		50	群馬県前橋市	公立大学法人 前橋工科大学	・特になし。	工学研究科 建設工学専攻 (M) (廃止) (△10) 建築学専攻 (M) (廃止) (△12) 生命情報学専攻 (M) (廃止) (△10) システム生体工学専攻 (M) (廃止) (△10) 生物工学専攻 (M) (廃止) (△6) ※令和8年4月学生募集停止
公立	富山県立大学大学院	工学研究科 電気電子工学専攻 (M)		15	富山県射水市	公立大学法人 富山県立大学	・特になし。	工学研究科 知能ロボット工学専攻 (M) (廃止) (△20) 電子・情報工学専攻 (M) (廃止) (△27) ※令和8年4月学生募集停止 総合工学専攻 (D) [定員減] (△4)
公立	兵庫県立大学大学院	工学研究科 工学専攻 (M) 工学専攻 (D)		150 20	兵庫県姫路市	兵庫県公立大学法人	・特になし。	工学研究科 電気物性工学専攻 (M) (廃止) (△25) 電子情報工学専攻 (M) (廃止) (△25) 機械工学専攻 (M) (廃止) (△25) 材料・放射光工学専攻 (M) (廃止) (△25) 応用化学専攻 (M) (廃止) (△25) 化学工学専攻 (M) (廃止) (△25) 電気物性工学専攻 (D) (廃止) (△3) 電子情報工学専攻 (D) (廃止) (△4) 機械工学専攻 (D) (廃止) (△3) 材料・放射光工学専攻 (D) (廃止) (△4) 応用化学専攻 (D) (廃止) (△3) 化学工学専攻 (D) (廃止) (△3) ※令和8年4月学生募集停止
私立	慶應義塾大学大学院	理工学研究科 先端数物科学専攻 (M) 化学・生命情報科学専攻 (M) 総合デザイン工学専攻 (M) 人間・社会システム情報科学専攻 (M) 先端数物科学専攻 (D) 化学・生命情報科学専攻 (D) 総合デザイン工学専攻 (D) 人間・社会システム情報科学専攻 (D)		100 130 220 150 30 30 50 40	神奈川県横浜市	学校法人 慶應義塾	・理工学部管理工学科、情報工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・環境情報学部環境情報学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・薬学部薬科学科の収容定員超過の是正に努めること。	理工学研究科 (廃止) 基礎理工学専攻 (M) (△200) 基礎理工学専攻 (D) (△50) 総合デザイン工学専攻 (M) (△200) 総合デザイン工学専攻 (D) (△50) 開放環境科学専攻 (M) (△200) 開放環境科学専攻 (D) (△50) ※令和8年4月学生募集停止
私立	多摩美術大学大学院	美術研究科 統合デザイン専攻 (M)		8	東京都世田谷区	学校法人 多摩美術大学	・美術学部彫刻学科、情報デザイン学科、芸術学科の収容定員超過の是正に努めること。	美術研究科 デザイン専攻 (M) [定員減] (△8)
私立	東海大学大学院	工学研究科 情報理工学専攻 (M)		40	神奈川県平塚市	学校法人 東海大学	・海洋学部海洋生物学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・海洋学部海洋理工学科の収容定員未充足の是正に努めること。	工学研究科 電気電子工学専攻 (M) [定員減] (△30) 応用理工学専攻 (M) [定員減] (△5) 情報通信学研究科 情報通信学専攻 (M) [定員減] (△10)

私立	愛知大学大学院	法学研究科 法学専攻 (D)	5	愛知県名古屋市	学校法人 愛知大学	・文学部人文社会学科、歴史地理学科、日本語日本文学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経済学部経済学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際コミュニケーション学部英語学科、国際教養学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・法学部法学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経営学部経営学科、会計ファイナンス学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・現代中国学部現代中国学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・地域政策学部地域政策学科の収容定員超過の是正に努めること。	法学研究科 公法学専攻 (D) (廃止) (△3) 私法学専攻 (D) (廃止) (△5) ※令和8年4月学生募集停止
私立	近畿大学大学院	総合理工学研究科 エネルギー理工学専攻 (M)	15	大阪府東大阪市	学校法人 近畿大学	・特になし。	総合理工学研究科 建築デザイン専攻 (M) (廃止) (△10) ※令和8年4月学生募集停止 エレクトロニクス系工学専攻 (M) [定員減] (△10) 環境系工学専攻 (M) [定員減] (△5) 東大阪モノづくり専攻 (M) [定員減] (△5)
私立	甲南大学大学院	自然科学研究科 環境・エネルギー工学専攻 (M) 環境・エネルギー工学専攻 (D)	3 1	兵庫県神戸市	学校法人 甲南学園	・文学部日本語日本文学科、英語英米文学科、社会学科、人間科学科、歴史文化学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・理工学部生物学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・法学部法学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・知能情報学部知能情報学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・フロンティアサイエンス学部生命化学科の収容定員超過の是正に努めること。	
私立	西南学院大学大学院	外国語学研究科 外国語学専攻 (M) 外国語学専攻 (D)	8 2	福岡県福岡市	学校法人 西南学院	・特になし。	文学研究科 英文学専攻 (D) (廃止) (△2) フランス文学専攻 (D) (廃止) (△2) ※令和8年4月学生募集停止
計	10 校	10 研究科 (M) 12 専攻 (D) 8 専攻					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

5 私立大学の学部における通信教育の開設 1 校

令和7年4月分

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	創価大学	経済経営学部（通信教育課程） ビジネス学科 （3年次編入学定員）		人 600 300	東京都八王子市	学校法人 創価大学	・特になし。	経済学部（廃止） 経済学科 （3年次編入学定員） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） （△190） （△18） 経営学部（廃止） 経営学科 （3年次編入学定員） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） （△190） （△26） 理工学部 共生創造理工学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 （△90） 法学部 法律学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 （△100） （△8） 文学部 人間学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 （△100） （△25） 教育学部 児童教育学科〔定員減〕 （△15） 通信教育課程 経済学部（廃止） 経済学科 （3年次学生募集停止） ※令和8年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和10年4月学生募集停止） （△1,000） （△100） 通信教育課程 法学部 法律学科〔定員減〕 （△400） 通信教育課程 文学部 人間学科〔定員減〕 （△150） 通信教育課程 教育学部 教育学科〔定員減〕 児童教育学科〔定員減〕 （△100） （△100） 令和8年4月名称変更予定 法学部 法律学科 → 法律政治学科 教育学部 教育学科 → 心理・教育学科 通信教育課程 法学部 法律学科 → 法律政治学科 通信教育課程 教育学部 教育学科 → 心理・教育学科
計	1 校	1 学部	1 学科					

（注）「備考」欄の（ ）書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大 学 名	学 科 等 名	入学定員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	神戸市立工業高等専門学校	システム情報工学科 知能ロボット工学科	人 40 40	兵庫県神戸市	神戸市公立大学法人	・特になし。	電子工学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 機械工学科〔定員減〕 令和8年4月名称変更予定 機械工学科 → 機械システム工学科 電気工学科 → 電気電子デザイン工学科 応用化学科 → 環境応用化学科 都市工学科 → 都市デザイン工学科
計	1 校	2 学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

7 学部等連係課程実施基本組織等の設置 3 校

令和7年4月分

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	東京家政大学	文化情報学環		25	東京都板橋区	学校法人 渡辺学園	・栄養学部管理栄養学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・人文学部心理カウンセリング学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・家政学部環境共生学科の収容定員未充足の是正に努めること。	家政学部 環境共生学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する 各連係協力学部等の入学定員の内数 家政学部 造形表現学科 人文学部 教育福祉学科 令和8年4月名称変更予定 家政学部 → 共創デザイン学部
私立	鎌倉女子大学	教育メディアクリエーション学環		35	神奈川県鎌倉市	学校法人 鎌倉女子大学	・家政学部家政保健学科、管理栄養学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・児童学部子ども心理学科の収容定員超過の是正に努めること。	学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する 各連係協力学部等の入学定員の内数 児童学部 児童学科 教育学部 教育学科 (3年次編入学定員)
私立	京都産業大学	アントレプレナーシップ学環		30	京都府京都市	学校法人 京都産業大学	・特になし。	外国語学部 ヨーロッパ言語学科〔定員減〕 アジア言語学科〔定員減〕 文化学部 国際文化学科（廃止） ※令和8年4月学生募集停止 京都文化学科〔定員減〕 学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する 各連係協力学部等の入学定員の内数 経営学部 マネジメント学科 法学部 法律学科
計	3 校	3 組織						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。